
	<p>練馬区独立70周年記念事業</p> <h2>「真夏の第九」コンサートを開催</h2> <p>～区民1,100人の合唱団が「歓喜の歌」で70周年を祝福～</p>
日 時	平成29年8月5日(土)午後3時～午後5時10分
会 場	練馬文化センター大ホール(練馬1-17-37)
<p>5日、練馬文化センター(練馬1丁目)で、練馬区独立70周年記念事業「真夏の第九」コンサートが開催され、公募区民による70周年記念合唱団約1,100人が、ベートーヴェンの交響曲第九番第四楽章「歓喜の歌」で70周年を祝福した。</p> <p>小学校2年生のお子さんと合唱団に参加した女性は、「練馬区に20年ぐらい住んでいますが、こういった活動に初めて参加しました。練馬区は文化のレベルが高いと思いました。70周年の記念日に参加できてうれしいです。これからも長く住み続けていきたいです。」と話してくれた。</p>  <p data-bbox="1118 936 1398 965">歓喜の歌で70周年を祝福</p>	

### 【当日の様子】



観客席からも歌声を披露



観客席からも歌声を披露



マエストロ曾我大介さん

合唱団約200人、オーケストラ100人がステージ上に、そして観客席にも合唱団約900人を配置。指揮者の曾我大介さんやソリストをはさんで合唱団が向かい合う形となり、ベートーヴェンの交響曲第九番を披露した。記念合唱団約1100人の歌声が大ホールに響き渡ると、会場全体が一体となった厳かな雰囲気包まれた。

また、この日はコンサートを生中継するライブビューイングを、同センター小ホールで開催した。

### 【出演者】

曾我大介(指揮者)

佐々木典子(ソプラノ)、鳥木弥生(メゾ・ソプラノ)、西村悟(テノール)、大西宇宙(バリトン)

小津準策(合唱指揮者)

練馬70th記念第九合唱団

練馬70th記念第九オーケストラ(コンサートマスター:深山尚久)